

マンネリを防ぎ、主体的に仕事をするための起爆剤

若手社員のための「自分の役割に気づいて 能力を発揮するモチベーションアップ研修」

仕事に段々慣れてくると、ヤル気がなくなったり、ダラダラと仕事をしがちになります。そして、明確な目標がなく、将来についてあまり深く考えていないケースが多く見られます。

このような若手社員の方に対して、どうすればヤル気になるのか、また明確な目標に向かって、前向きに仕事に取り組むためのノウハウを、超前向きモチベーターの講師が心理学や脳科学をベースにわかりやすく解説します。

日時 2026年7月3日(金)
10:00～16:30

会場 三重県教育文化会館

受講料 特別会員 12,100円(税込)
一般会員 23,100円(税込)
非会員 33,000円(税込)



講師 株式会社セルフ・インプルーブ
代表取締役 和田 勉 氏

18歳の時、飛び込みの教材販売を経験し、1週間で約70万円の収入を獲得し、営業のセンスに気づく。大学卒業後、大手製薬メーカー三共株式会社で営業を担当し、好業績を上げて会社に貢献する。その間、病気2回、事故で1回死に直面するが、持ち前の強運で克服。その経験から「人は何のために働くのか、何のために生かされているのか」を深く探し、心理学、コーチング、脳科学、東洋哲学、禅、武道を学ぶ。その後、東証一部上場メーカー三井化学株式会社に転職。子会社の支店長時代にその学びを自分と部下に生かすことで、全国営業トップ支店となる。(部下数15名 リーダー数4名)その成果を認められ、全国営業統括(部下数約100名、リーダー数25名)と社内営業研修を任せられる。2013年末に同社を退職し、教育研修会社の(株)セルフ・インプルーブを設立。モチベーションアップ、プレゼンテーション、営業スキルアップ、タイムマネジメント、組織の活性化などを得意としている。また、心理学や脳科学をベースに「身体と心と経済の3つの健康」を育てる事を人生のミッションとしている。実施する研修では人が行動できない原因である「メンタルブロック」を外すことで研修後の行動を劇的に変え、業績にすぐに反映されると評判が高い。
【著書】モチベーションアップ習慣術 他4冊 【資格】宅建士、心理カウンセラー、FP、他多数

1.今までの自分の仕事を振り返る

- (1) 過去の仕事での失敗について
 - ①あなたはどんな失敗をしましたか？
 - ②こうやって立ち直った、うまくいった
 - ③失敗から学んだことは？

2.モチベーションには波がある

- (1) 自分の内面をしっかり観察する
- (2) こうすれば仕事に前向きに取り組める
- (3) ヤル気のスイッチを入れる

3.役割意識を持てばヤル気が出る

- (1) 私たちの役割を考える
- (2) 現状と期待されていることのギャップ
- (3) 役割に応える働き方とは？

4.自己イメージを高く持つ

- (1)マイナスの言葉を使わない
- (2)感情と行動の関係

5.モチベーションアップ理論

- (1)ドーパミンのヤル気サイクル
- (2)ドーパミンを増やすポイント

6.自分の価値観を知ればヤル気の源がわかる

- (1)価値観について洗い出す
- (2)自分が大切にしている価値観とは？
- (3)会社の理念と価値観について

7.明日から実践する行動計画

- (1)今日1日の振り返り
- (2)行動計画の作成

※プログラムの詳細は変更となる場合がございますので、ご了承ください。

お申込みはWEBサイトからどうぞ 
セミナー最新情報もご覧いただけます

https://www.hri105.co.jp/seminar_event/detail/?id=459

【個人情報の取り扱いについて】

お客様の個人情報は、セミナーの運営管理および弊社サービスに関するご案内のほか、利用目的の範囲内で利用させていただきます。なお、個人情報の取扱いおよび利用目的の詳細は弊社ホームページ(<https://www.hri105.co.jp/info/privacy.html>)をご覧ください。

